

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 坂町災害公営住宅整備に伴う地質調査委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	BorNo. R1-SH1	調査位置	広島県安芸郡坂町坂東二丁目地内	北緯	34° 20' 19.8555"
発注機関	広島県土木建築局管轄課（住宅管轄GL）	調査期間	令和元年 6月 3日～ 令和元年 6月 6日	東経	132° 30' 56.7126"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 5.20m	角	180° 上 90° 下 0°	方	0° 北 270° 西 180° 南 90° 東
総削孔長	13.16m	地盤勾配	0° 鉛直 90° 水平	使用機種	東邦地下工機 D1-B48型
		エンジン	ヤンマー NFD-13EK型	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	削孔月日			
											深度 (m)	N値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深さ (m)				試料番号	採取方法	
	4.34	0.90	砂質土	砂質土	黄褐				盛土 ・ 盛上部、草根混入 ・ 砂は細～粗粒砂から成り粒度不均一 ・ φ20mm程度以下の細～中礫を含む	6/4	0	1.15	2	3	4	9						
	3.10	2.10	礫混り砂質土	礫混り砂質土	暗灰 rd2				盛土 ・ 砂は細～粗粒砂から成り粒度不均一 ・ φ40mm程度以下の中～粗礫が混入 ・ GL-1.20m付近、全量透水 ・ 以深GL-1.40mより50%程度の漏水	6/7	9	1.45										
	2.40	2.80	礫混り砂	礫混り砂	暗灰 rd1				濁湖末期堆積物 ・ φ20mm程度以下の円磨度高い中礫が混入 ・ 砂は細～中粒砂、細粒分及び微細砂砂を伴い具殻片が点在		1	2.15	1			1						
	0.40	4.80	砂礫	砂礫	黄褐 rd2				濁湖末期堆積物 ・ φ20mm程度以下の円磨度高い中礫が混入 ・ 砂は細～中粒砂、細粒分及び微細砂砂を伴い具殻片が点在		5	2.45										
	-1.70	6.90	砂礫	砂礫	暗灰 rd3				濁湖末期堆積物 ・ 礫はφ30mm程度以下の円磨度中位な中～粗礫が混入 ・ 砂は細～粗粒砂から成り粒度不均一 ・ GL-3.30～3.60m間、暗灰の泥流堆積物		8	4.15	3	2	3	8						
	-4.60	9.80	砂礫	砂礫	黄褐 rd4				土石流堆積物(完新世) ・ 礫はφ50mm程度以下の中～粗礫が混入 ・ 場所的に花崗岩質のクサリレキが点在 ・ 基質部は細～粗粒砂から成り粒度不均一 ・ φ5mm程度以下の鉱物片及び細礫を不規則に含み細粒分を伴う		18	5.45	5	6	7	18						
	-7.98	13.16	玉石混り砂礫	玉石混り砂礫	黄褐 rd5				土石流堆積物(更新世) ・ 確認石長L=10～25cm程度の粗石が混入 ・ 礫はφ75mm程度以下の中～粗礫 ・ 礫種は基盤地質を良く反映し花崗岩質が主体 ・ 全体に円磨度低い、堅硬な粗礫なし粗石から成り、非常に密である ・ 基質部は細～粗粒砂から成り粒度不均一 ・ 鉱物片及びφ5mm程度以下の細礫を不規則に含み細粒分を伴う		19	6.15	8	5	6	19						
											50GL	7.45	13	15	16	44						
											50GL	8.15	42	18		60						
											50GL	8.34	90			190						
											50GL	9.15	24	36		60						
											50GL	9.28	30			190						
											50GL	10.05	60			100						
											50GL	10.15				100						
											50GL	11.05	31	29		60						
											50GL	11.15	40			140						
											50GL	12.05	60			80						
											50GL	12.13	80			80						
											50GL	13.05	51	9		60						
											50GL	13.16	10			110						